

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部・商工労働観光部・農林水産部・建設交通部

事業名	温室効果ガス削減事業費（一部再掲）		
予算額	1,773,207千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 京都府地球温暖化対策条例に掲げる温室効果ガス10%削減目標の達成に向け、目標期間最終年度の取組により、確実な目標達成を図る。		
	2 事業内容 (単位:千円)		
	温 室 効 果 ガ ス 削 減 事 業		
	太陽のまちづくり総合対策	<ul style="list-style-type: none"> ○おひさま住宅15,000戸達成事業費 91,000 〔おひさま住宅15,000戸達成事業費(継続) 89,000〕 〔21世紀住宅リフォーム資金融資(継続) 2,000〕 ○自然エネルギー地産地消推進事業費(継続) 50,000 	
	電気自動車等による低炭素型地域対策	<ul style="list-style-type: none"> ○EV・PHVまちづくり推進事業費 15,674 〔EV・PHVまちづくり推進事業費(一部新規) 15,674〕 〔電気自動車等整備のための金利優遇制度(新規) -〕 ○電気自動車等を活用した京都ECO観光推進事業費(新規) 8,000 ○交通需要管理(TDM)推進費(継続) 5,000 	
	産業環境力強化対策	<ul style="list-style-type: none"> ○京都産業環境力強化推進事業費 10,500 〔事業者のエコ対策促進事業費(継続) 5,000〕 〔京都エコ産業推進事業費(継続) 5,500〕 ○中小企業等地球温暖化対策サポート事業費(新規) 18,200 ○府庁CO2 20%削減運動推進費(継続) 1,941 	
森 林 の 恵 み を 届 け る 京 の 森 整 備 事 業			
森林吸収源対策	<ul style="list-style-type: none"> ○森林の恵みを届ける京の森整備事業費 1,542,542 〔森林整備加速化10億円事業費(新規) 1,093,580〕 〔豊かな里山再生事業費(新規) 200,462〕 〔環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費(継続) 36,500〕 〔京の木の香り整備事業費(継続) 200,000〕 〔京都モデルフォレスト創造事業費(継続) 12,000〕 		
そ の 他 普 及 啓 発 事 業			
<ul style="list-style-type: none"> ○環境京都発信事業費(継続) 12,000 ○地球温暖化対策推進事業費(継続) 18,350 			
担当課名	環境政策課 地球温暖化対策課 経営支援課 ものづくり振興課 林務課 森林保全部 モデルフォレスト推進課 交通政策課 住宅課	課・担当 電話番号	075-414-4703 075-414-4708 075-414-4822 075-414-4852 075-414-5002 075-414-5028 075-414-5005 075-414-5143 075-414-5361

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	おひさま住宅15,000戸達成事業費		
予算額	91,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 太陽エネルギーの活用による地球温暖化対策を推進するため、府内の住宅15,000戸の目標達成に向かって太陽光発電設備等の導入促進を図る。</p> <p>2 事業内容 (1) おひさま住宅15,000戸達成事業費（継続） (89,000千円) 住宅用太陽光発電設備等を設置する者に対し、CO₂削減量に応じたエコポイントを付与 府内での太陽光発電の導入を更に加速させるため、設置後15年間に削減が見込まれるCO₂量をポイント換算 出力1kW当たり25,000ポイントのエコポイントを付与 〔平均的設備（3.4kW）の場合 85,000ポイント〕 (85,000円相当)〕</p> <p>(2) 21世紀住宅リフォーム資金融資（継続） (2,000千円) 府内の住宅で太陽光発電設備工事等に要する資金を融資 融資利率 1.80%（融資限度額 350万円） 平成22年2月1日から適用</p>		
担当課名	地球温暖化対策課 住宅課	課・担当 電話番号	075-414-4708 075-414-5361

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	自然エネルギー地産地消推進事業費										
予算額	50,000千円	新規・継続の別	継続								
事業内容	<p>1 目的 地域における地球温暖化対策を推進するため、府民の身近な公共施設等への小規模太陽光発電設備等の率先導入を支援するとともに、防犯や災害時にも役立つソーラーライトを設置し、府民の安心・安全社会づくりを推進する。</p>										
目的	<p>2 事業内容 (1) 太陽光発電等活用地域エコ活動支援事業 公共施設等（保育所、公民館、地域集会所、病院、介護施設等）に整備する小規模太陽光発電設備等に対する助成</p>										
対象	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象施設</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模太陽光発電設備（定格出力10kW未満） ・小規模太陽熱利用設備（集熱面積25㎡以下） ・その他、小水力発電、風力発電の活用等 </td> </tr> <tr> <td>補助要件</td> <td> 省エネによる節電等効果を活かして①又は②の取組を実施 ①地域エコ活動の実践 例）緑化活動、美化活動など ②省エネ活動の実践 例）省エネ製品への買替えなど </td> </tr> <tr> <td>補助対象</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村（京都市を除く。） ・公共的団体・民間団体（特定非営利活動法人、医療法人、社会福祉法人等） </td> </tr> </tbody> </table>			区分	事業内容	補助対象施設	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模太陽光発電設備（定格出力10kW未満） ・小規模太陽熱利用設備（集熱面積25㎡以下） ・その他、小水力発電、風力発電の活用等 	補助要件	省エネによる節電等効果を活かして①又は②の取組を実施 ①地域エコ活動の実践 例）緑化活動、美化活動など ②省エネ活動の実践 例）省エネ製品への買替えなど	補助対象	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村（京都市を除く。） ・公共的団体・民間団体（特定非営利活動法人、医療法人、社会福祉法人等）
区分	事業内容										
補助対象施設	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模太陽光発電設備（定格出力10kW未満） ・小規模太陽熱利用設備（集熱面積25㎡以下） ・その他、小水力発電、風力発電の活用等 										
補助要件	省エネによる節電等効果を活かして①又は②の取組を実施 ①地域エコ活動の実践 例）緑化活動、美化活動など ②省エネ活動の実践 例）省エネ製品への買替えなど										
補助対象	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村（京都市を除く。） ・公共的団体・民間団体（特定非営利活動法人、医療法人、社会福祉法人等） 										
方法等	<p>(2) エコ防犯ソーラーライト整備事業 公共的施設に整備するソーラーライト（太陽光発電設備付きLED照明街路灯）の導入に対する助成</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置場所</td> <td>公共的施設（駅前、商店街、公園、道路等）</td> </tr> <tr> <td>補助対象</td> <td>市町村（京都市を除く。）</td> </tr> </tbody> </table>			区分	事業内容	設置場所	公共的施設（駅前、商店街、公園、道路等）	補助対象	市町村（京都市を除く。）		
区分	事業内容										
設置場所	公共的施設（駅前、商店街、公園、道路等）										
補助対象	市町村（京都市を除く。）										
担当課名	地球温暖化対策課	課・担当 電話番号	075-414-4708								

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部・商工労働観光部

事業名	EV・PHVまちづくり推進事業費		
予算額	15,674千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容	<p>1 目的 低炭素社会の実現に向けて、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車の普及推進を図り、運輸部門のCO₂削減と府民意識の高揚を図る。</p> <p>2 事業内容 (1) EV・PHVまちづくり推進事業費（一部新規）（15,674千円）</p> <p>① 電気自動車等を購入するレンタカー事業者、タクシー事業者等に対する助成 （京都市域）（府市協調で実施） ・電気自動車：上限600千円/1台（府1/2、市1/2） ・プラグインハイブリッド自動車：上限300千円/1台（府1/2、市1/2） （京都市を除く府域） ・電気自動車：上限600千円/1台（府10/10）（新規）</p> <p>② 社寺等観光施設が行う充電インフラ設置工事費に対する助成 ・補助額：上限115千円/1施設</p> <p>③ 公用車への導入等 ・導入車両：電気自動車 4台 府広域振興局等へ導入（予定） ・200V電源の整備：府庁舎等公用車入場所等へ整備</p> <p>(2) 電気自動車等整備のための金利優遇制度（新規）</p> <p>① 融資対象：電気自動車等の購入及び充電設備の整備を行おうとする中小企業者</p> <p>② 融資期間：10年以内</p> <p>③ 限度額：8,000万円</p> <p>④ 金利優遇：経営発展支援融資（設備投資用資金）の金利を優遇 中小企業者 年2.2%（▲0.2%） 小規模企業者 年1.8%（▲0.1%）</p>		
目的			
対象			
方法等			
担当課名	環境政策課 経営支援課	課・担当 電話番号	075-414-4703 075-414-4822

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	事業者のエコ対策促進事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>京都府地球温暖化対策条例に掲げる温室効果ガス10%削減目標の確実な達成を目ざし、大規模排出事業者等における地球温暖化対策を推進するため、事業者排出量削減計画書に基づく取組の徹底を図るとともに、中小企業が行う地球温暖化対策の取組に対し支援を行う。</p>		
目的	<p>2 事業内容</p>		
対象	<p>(1) 省エネアドバイザー派遣 (2,000千円)</p> <p>○京都府地球温暖化対策条例に基づき削減計画書を提出している特定事業者の取組に対する指導支援を強化する。(府職員と省エネアドバイザーによる指導・助言)</p> <p>○中小企業(特定事業者除く)のエコ対策(CO₂削減)を支援するための省エネコンサルティング支援(省エネアドバイザー派遣)</p>		
方法等	<p>(2) KES認証普及促進 (3,000千円)</p> <p>○KESステップ2認証取得費の一部を助成し、中小企業(特定事業者を除く)の継続的なエコ対策(CO₂削減)を促進する。</p>		
担当課名	地球温暖化対策課	課・担当 電話番号	075-414-4708

平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都エコ産業推進事業費		
予算額	5,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 中小企業の優れた技術など、京都ならではの強みを生かし、次代の京都をリードする成長産業としてエコ産業の育成を推進し、研究開発から事業化・販路開拓までをトータルにサポートし、中小企業のエコ化とエコ分野への進出を促進する。</p> <p>2 事業内容 京都産業エコ推進機構の活動推進(5,500千円)</p> <p>①新たなエコ産業創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小ベンチャー企業の持つ独創性のある環境対応型の新技術等を発掘し、実用化・販路開拓等を支援 ・京都ならではのエコ製品を認定し、ビジネスパートナー交流会等で発信、市場開拓等を支援 <p>②中小企業のエコ化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製造工程における原材料やエネルギーの無駄を低減し資源の有効活用を図るための取組を、府内中小企業へ普及 		
担当課名	ものづくり振興課 地域産業振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4852

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	府庁CO ₂ 20%削減運動推進費		
予算額	1,941千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>府庁自らが率先してエコオフィスのモデルを示すため、府庁CO₂ 20%削減の達成に向け、庁舎における電力使用量を「見える化」するシステムを運用し、職員の省エネ意識の向上とCO₂排出量の削減を図る。</p>		
目的	<p>2 事業内容</p>		
対象	<p>本庁舎（1号館、2号館、3号館、議会棟）及び総合庁舎（宇治、南丹、中丹、福知山、丹後）における電力使用量を計測、グラフ化してリアルタイムで電力の使用状況を把握できるシステムを運用し、CO₂排出量の削減につなげる。</p>		
方法等			
担当課名	地球温暖化対策課	課・担当 電話番号	075-414-4708

平成22年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	森林の恵みを届ける京の森整備事業費		
予算額	1,542,542千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容	<p>1 趣 旨 森林の有する国土保全・水源かん養・CO₂吸収機能や里山を保全する機能等を高度に発揮するため、間伐等森林整備を推進し、併せて森の恵みである木材の利用拡大を支援する。</p> <p>2 事業概要 間伐等森林整備や里山整備を実施し、府民参加による森づくりを推進するとともに、間伐材等府内産木材の利用促進に向けた取組を実施する。</p> <p>〔環境の保全〕</p> <p>○森林整備加速化10億円事業費【新規】 1,093,580千円 ○豊かな里山再生事業費【新規】 200,462千円 ○環境にやさしいウッドマイルージ認証木材推進事業費 36,500千円</p> <p>〔森の恵みの活用〕</p> <p>○京の木の香り整備事業費 200,000千円</p> <p>〔モデルフォレスト運動の推進〕</p> <p>○京都モデルフォレスト創造事業費 12,000千円</p>		
担当課名	林 務 課 森 林 保 全 課 モデルフォレスト推進課	課・担当 電話番号	075-414-5002 075-414-5009 075-414-5028 075-414-5005

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	環境京都発信事業費																										
予算額	12,000千円	新規・継続の別	継続																								
事業内容	<p>1 目的 京都議定書の意義と精神を次代に継承する「KYOTO地球環境の殿堂」の取組を推進するとともに、自然と文化を基軸とした新しい社会のあり方について議論する国際的な学術会議「京都環境文化学術フォーラム」を開催する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">(1)「KYOTO地球環境の殿堂」推進費</td> </tr> <tr> <td>趣旨</td> <td>世界で環境保全に多大な貢献をした方を「KYOTO地球環境の殿堂」入り者として顕彰し、地球環境の保全に関するメッセージを京都から発信する。</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>「KYOTO地球環境の殿堂」入り者の選考、表彰式の開催 等</td> </tr> <tr> <td>開催時期</td> <td>平成23年2月 (京都地球環境の日(2月16日)前後にフォーラムと同時開催)</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td>国立京都国際会館</td> </tr> <tr> <td>主催</td> <td>「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会 ・京都府・京都市・京都商工会議所・総合地球環境学研究所等</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(2)京都環境文化学術フォーラム開催費</td> </tr> <tr> <td>趣旨</td> <td>環境、経済、文化等の分野で活躍中の学識経験者や活動家を国内外から招聘し、自然と文化を基軸とした新しい社会のあり方について議論する国際的なシンポジウム等を開催する。</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>学術セッション、公開シンポジウム ・国内外から、環境、経済、文化等の分野の第一線の研究者・活動家を招聘</td> </tr> <tr> <td>開催時期</td> <td>平成23年2月 (京都地球環境の日(2月16日)前後に殿堂表彰式と同時開催)</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td>国立京都国際会館</td> </tr> <tr> <td>主催</td> <td>京都環境文化学術フォーラム ・京都府・京都市・京都大学・京都府立大学・総合地球環境学研究所</td> </tr> </table>			(1)「KYOTO地球環境の殿堂」推進費		趣旨	世界で環境保全に多大な貢献をした方を「KYOTO地球環境の殿堂」入り者として顕彰し、地球環境の保全に関するメッセージを京都から発信する。	内容	「KYOTO地球環境の殿堂」入り者の選考、表彰式の開催 等	開催時期	平成23年2月 (京都地球環境の日(2月16日)前後にフォーラムと同時開催)	場所	国立京都国際会館	主催	「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会 ・京都府・京都市・京都商工会議所・総合地球環境学研究所等	(2)京都環境文化学術フォーラム開催費		趣旨	環境、経済、文化等の分野で活躍中の学識経験者や活動家を国内外から招聘し、自然と文化を基軸とした新しい社会のあり方について議論する国際的なシンポジウム等を開催する。	内容	学術セッション、公開シンポジウム ・国内外から、環境、経済、文化等の分野の第一線の研究者・活動家を招聘	開催時期	平成23年2月 (京都地球環境の日(2月16日)前後に殿堂表彰式と同時開催)	場所	国立京都国際会館	主催	京都環境文化学術フォーラム ・京都府・京都市・京都大学・京都府立大学・総合地球環境学研究所
(1)「KYOTO地球環境の殿堂」推進費																											
趣旨	世界で環境保全に多大な貢献をした方を「KYOTO地球環境の殿堂」入り者として顕彰し、地球環境の保全に関するメッセージを京都から発信する。																										
内容	「KYOTO地球環境の殿堂」入り者の選考、表彰式の開催 等																										
開催時期	平成23年2月 (京都地球環境の日(2月16日)前後にフォーラムと同時開催)																										
場所	国立京都国際会館																										
主催	「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会 ・京都府・京都市・京都商工会議所・総合地球環境学研究所等																										
(2)京都環境文化学術フォーラム開催費																											
趣旨	環境、経済、文化等の分野で活躍中の学識経験者や活動家を国内外から招聘し、自然と文化を基軸とした新しい社会のあり方について議論する国際的なシンポジウム等を開催する。																										
内容	学術セッション、公開シンポジウム ・国内外から、環境、経済、文化等の分野の第一線の研究者・活動家を招聘																										
開催時期	平成23年2月 (京都地球環境の日(2月16日)前後に殿堂表彰式と同時開催)																										
場所	国立京都国際会館																										
主催	京都環境文化学術フォーラム ・京都府・京都市・京都大学・京都府立大学・総合地球環境学研究所																										
目的																											
対象																											
方法等																											
担当課名	地球温暖化対策課	課・担当 電話番号	075-414-4708																								

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	地球温暖化対策推進事業費		
予算額	18,350千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>「京都府地球温暖化防止活動推進センター」の活動を支援し、家庭や地域における地球温暖化防止の意識啓発を図るとともに、環境対策に率先して取り組んでいる事業所等を「エコ京都21」として認定・登録し、環境活動の促進を図る。</p> <p>2 内容</p> <p>(1)「京都府地球温暖化防止活動推進センター」の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○府民、市町村、団体等に対する情報提供、相談・助言 ○京都府地球温暖化防止活動推進員の活動支援、研修等の実施 ○府民のエコライフを推進する事業 <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット環境家計簿の運用 ・「エコ親子認定事業」の実施 等 <p>(2)「エコ京都21」認定・登録</p> <p>環境配慮活動に率先して取り組んでいる事業所等を認定・登録</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地球温暖化対策部門 <ul style="list-style-type: none"> ・温室効果ガスの削減に積極的に取り組んでいる事業所 ○循環型社会形成部門 <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の排出削減に積極的に取り組んでいる事業所 ○エコスタイル部門 <ul style="list-style-type: none"> ・創意あふれる環境配慮活動を推進している学校、地域、商店街、工場、事業場等 		
担当課名	地球温暖化対策課	課・担当 電話番号	075-414-4708

平成 22 年度当初予算案主要事項説明

文化環境部・農林水産部・建設交通部

事業名	『環』の公共事業費		
予算額	2,162,160 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>「『環』の公共事業行動計画」にもとづき、人と自然が共生する環境共生型の地域社会づくりを目指す公共事業を推進する。</p> <p>2 事業内容（別添参照）</p>		
目的 対象 方法等	<p>環境の公共事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境にやさしい公共事業 (1,116,908千円) <ul style="list-style-type: none"> 道路の1.5車線的整備、低騒音舗装 府営住宅住宅建設（府内産材使用） 環境をつくる公共事業 (848,172千円) <ul style="list-style-type: none"> 京の川づくり・京の川再生事業 緑の河川・溪流復活 災害に強い森づくり など 循環をささえる公共事業 (30,080千円) <ul style="list-style-type: none"> 透水性舗装歩道 環境と地域と住民をむすぶ「先導的プロジェクト」 (167,000千円) <ul style="list-style-type: none"> 阿蘇海水質・底質改善の覆砂事業 海岸環境整備事業 など 		
担当課名	自然環境保全課 農村振興課 監理課	課・担当 電話番号	075-414-4706 075-414-5048 075-414-5184

平成22年度『環』の公共事業行動計画に基づく主要な取組一覧

(単位:千円)

事業名	部局	新	経	22財源内訳			21予算額	事業概要		
				22予算	国庫	起債			一般	
環境にやさしい	天然アユが遡上する宇川の川づくり	建設	河	経	3,000	0	0	3,000	3,000	宇川の生態環境を保全するため、河川整備の検証と川づくり計画を策定
	1.5車線の整備	建設	道	経	424,508	82,500	340,000	2,008	625,200	2車線改良、1車線改良、待避所の設置等を効果的に組み合わせることで、環境負荷の少ない道路整備を実現
	道路の低騒音舗装	建設	道	経	199,000	35,750	160,000	3,250	265,000	道路の透水性舗装を実施することで、車両の走行安全性の向上・道路交通騒音の低減を図る
	緊急生活道路小規模改良	建設	道	経	400,000	0	388,000	12,000	400,000	未改良区間において、現地の状況に合わせて形状変更の少ない小規模改良を実施
	透過型砂防堰堤	建設	砂	経	0	0	0	0	60,000	溪流を分断しない透過型砂防堰堤を採用し、生物環境に配慮した砂防事業を実施
	緑の散策道等再生事業	建設	公	経	9,000	0	0	9,000	9,000	府内産間伐材を活用した都市公園の遊具等を整備
	森のゼロエミッション治山事業	農林		経	19,200	9,600	9,000	600	20,280	CO2排出の少ない木製治山ダム建設及び施工時に排出したCO2を後年度に回収するための周辺植栽工の実施
	府営住宅建設(府内産材使用)	建設	住	経	48,000	21,600	26,000	400	21,500	府営住宅の住戸内部の壁、床等に府内産木材を利用
	府営住宅ターミナル(府内産材使用)	建設	住	経	14,200	6,390	7,000	810	31,500	府内産木材を活用し、府営住宅の住戸内部を改善
	小計				1,116,908	155,840	830,000	31,068	1,435,480	
環境をつくる	水辺環境整備(地域振興河川事業)	建設	河	経	28,000	0	26,000	2,000	40,000	市町村のシンボリックな河川などにおいて、河川公園等を整備することによりまちづくり活動に寄与し、地元で愛される良好な水辺空間の整備を行う
	大規模な海の森づくり	農林		経	56,782	29,000	25,000	2,782	74,539	地球温暖化の防止、海洋水質環境の維持・保全を図るため、炭素、窒素、リン等の固定機能を有する藻場を造成する。
	電線類の地中化	建設	道	経	210,000	115,500	90,000	4,500	215,000	無電柱化推進計画に基づき、道路の無電柱化を促進
	京の川づくり事業	建設	河	経	148,000		147,000	1,000	130,000	山紫水明の歴史都市・京都にふさわしい水辺空間の創出を目的に、河川の環境整備を推進
	京の川再生事業	建設	河	経	6,000	3,000	2,000	1,000	20,000	西高瀬川の枯れ川区間に導水工事により、川の流れを再生させるとともに、沿川に親水拠点を整備
	緑の河川復活事業	建設	河	経	64,000	0	0	64,000	80,000	府内産間伐材を活用した木工沈床、魚道工等の施工により河川環境を維持
	緑の溪流復活事業	建設	砂	経	1,500	0	0	1,500	3,000	府内産間伐材を利用した木製ブロック工等により虫等の生息する溪流を整備
	公園緑地の整備	建設	公	経	219,308	115,000	103,000	1,308	364,425	公園緑地を整備し、良好な都市景観や快適な空間の整備を実施
	災害に強い森づくり事業	農林		経	6,975	0	3,000	3,975	48,328	山村集落の生活用水等を供給する水源山地の森林を対象に、荒廃森林の整備や治山施設の設置等を一体的に実施
	安心・安全の森整備事業「公共治山」	農林		経	107,607	42,617	64,000	990	116,402	水源かん養や土砂流出防備など森林の持つ公益的機能を発揮させるための保安林の改良や保育の実施
小計				848,172	305,117	460,000	83,055	1,091,694		
循環をさせる	透水性舗装歩道	建設	道	経	30,080	0	0	30,080	48,480	雨水をアスファルト表面から地盤に浸透させることにより、ひとが利用しやすい環境の保全に配慮した歩道整備を実施
	小計				30,080	0	0	30,080	48,480	
先導的プロジェクト	天橋立の侵食対策	建設	港	経	30,000	15,000	13,000	2,000	30,000	河川からの流出土砂の減少や、沿岸漂砂の遮断等による砂浜の侵食を防止し、美しい砂浜の再生を図る
	天橋立保存対策事業費	建設	公	経	10,000	0	0	10,000	10,000	天橋立の松並木を保護・育成し景観を保全
	海岸侵食対策事業	建設	港	経	5,000	2,500	2,000	500	5,000	老朽化した護岸を修築し、塩害防止と合わせて天橋立を望む良好な海浜空間を創造
	海岸環境整備事業	建設	港	経	72,000	24,000	42,000	6,000	72,000	遊歩道等の整備により、景勝地にふさわしい景観を創造し、海浜利用促進を図る
	阿蘇海水質・底質改善の覆砂事業	建設	港	経	50,000	25,000	22,000	3,000	50,000	閉鎖性水域である阿蘇海において、海底に堆積したヘドロ層からの汚濁物質の溶出を抑制し、水質浄化を図る
小計				167,000	66,500	79,000	21,500	167,000		
合計				2,162,180	527,457	1,469,000	165,703	2,742,654		